

ほとんどのがん検診が無料で受けられます

注：年齢については全て令和9年3月31日を基準日とする。

注：治療中の人の受診については、かかりつけ医にご相談ください。

Table with 7 columns for cancer screening types (Breast, Cervical, Stomach Endoscopy, Stomach Barium, Lung, Liver, Colon) and rows for screening period, application deadline, eligibility, content, cost, location, and notes.

【申込方法】市役所に申し込みが必要な検診については以下の方法があります。
A. オンライン申込(右記二次元コード) B. 健康推進課窓口 C. 郵送申込(郵便ハガキ・封書)
郵送申込の場合 ①希望検診名②受診する医療機関名③住所④氏名⑤生年月日⑥電話番号を記入し、〒614-8501(住所不要)健康推進課へ。



※3胃内視鏡検査については、申込をもって、市が受診希望者および世帯員に係る生活保護受給状況、税情報の閲覧に同意したものとし、費用減免(無料)の判定を行います。

健康推進課保健予防係 (☎983-1117)

特定健診・後期高齢者健診等

A 国保のけんしん(特定健康診査)
(受付：国保医療課)
令和8年度は国保のけんしん受診+国保LINEからの申請で、500円分のQUOカードPayが全員もらえます。
対象 40歳(年度末年齢)~74歳(実施期間中に75歳に到達される場合は誕生日前日まで)の市国民健康保険に加入している人
申込 不要

は、10月29日(木)までに国保医療課に申し込みが必要です(郵送の場合は、10月16日(金)必着)。
B 後期のけんしん(後期高齢者健康診査)
(受付：国保医療課)
対象 市内にお住まいの京都府後期高齢者医療被保険者(施設入所中で健康管理が図られている人、長期入院患者は除く)

人は、10月29日(木)までに国保医療課に申し込みが必要です(郵送の場合は、10月16日(金)必着)。
C 生活保護受給者の健康診査(受付：健康推進課)
対象 40歳以上(令和9年3月31日時点)の生活保護受給者

元気アップ体操教室

Table with 2 columns: 場所・日時 and ① ② ③. Lists dates and times for exercise classes at various locations.

八幡市産科受診等支援事業について

初回産科受診費用の負担を軽減するとともに、医療機関と市が連携して妊娠期から子育て期に必要な支援を行うことを目的として、産科受診

等の費用の一部または全額を助成します。
対象 次のすべてを満たす人
①受診時に本市に住民登録がありかつ住民税非課税世帯妊婦
②出産を希望する妊婦
③妊娠から出産、育児まで切れ目な

い支援を行うため、医療機関と市が連携して支援を行うことに同意する妊婦
その他詳細は、右記二次元コードから市ホームページをご覧ください。
NPO法人元気アップAGEプロジェクト (☎080-4242-4734)



保健医療

MOM UP PARK 参加者募集中!

ママの健康、後回しになっていませんか?

自分のライフスタイルに合わせ、対面とオンラインで気持ちよく体を動かしませんか!
対象 妊娠中(安定期)・育児中のママ(お子さんも一緒に参加可)
参加費 月額550円(税込み)

6月の対面スタジオ日程

| | |
|--------|---------------|
| 10日(水) | グンゼスポーツ 京都八幡 |
| 16日(火) | コナミスポーツクラブ 八幡 |

※時間はいずれも午前10時~11時30分。

無料体験実施中!

右記二次元コードから市ホームページにアクセスし、専用ホームページから



問 家庭支援課 (☎983-1115)

休日応急診療所

☎983-3001(事前予約制)

診療日 日曜日・祝日・年末年始
 場所 八幡園内73-3(市役所北側)
 診療科目 内科・小児科
 受付時間 午前11時30分~午後5時30分
 診療時間 正午~
 ※完全予約制。必ず事前にご連絡をお願いします。

小児救急医療

次の医療機関では、休日・夜間に小児専門医が当直し、小児救急患者を診察します。
 ●男山病院(☎983-0001)
 毎週金曜日(祝日は除く)
 午後6時~翌朝8時
 ●宇治徳洲会病院(☎0774-20-1111)
 24時間365日
 ●京都田辺中央病院(☎0774-63-1111)
 24時間365日

小児救急医療電話相談

☎#8000または☎661-5596

小児科担当看護師や小児科医師が、休日、夜間の電話相談に応じます。
 相談時間 午後7時~翌朝8時
 ※土曜日は午後3時~翌朝8時。

救急の電話相談窓口

☎#7119または☎0570-00-7119

急な病気やケガで迷ったら、お電話ください。看護師等が相談に応じます。
 開設時間 24時間365日
 対象 全年齢

健康相談

保健師が健康に関する相談に応じます。相談を希望する人は窓口、または下記へご連絡ください。
 問 保健予防係 (☎983-1117)

乳幼児健康診査等・すこやか子ども相談のご案内

問 家庭支援課 (☎983-1115)


▶ 4カ月児健康診査 ▶ 10カ月児健康相談 ▶ 1歳8カ月児健康診査

▶ 3歳児健康診査 ▶ 5歳児健康診査

○対象者には、個別通知を行っています。
 ○転入等で案内通知が届かない人は、家庭支援課までご連絡ください。



▶ すこやか子ども相談【完全予約制】

| 対象・内容 | 申込方法 | 場所 | 6月の日程 | 受付時間 | 7月の日程 |
|---------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|--------|----------------|-------------------------------|
| ▶ 対象: 0歳から就学前までの乳幼児 ▶ 内容: 身体計測、育児相談、栄養相談 ※身体計測は2歳までが対象。 | 下記二次元コードからWEB申込または電話で予約のうえ、親子(母子)健康手帳を持って会場へお越しください。  | 子ども・子育て支援センター(すくすくの杜) ※入口は南玄関です。 母子健康センター | | | 6日(月) 午前 16日(木) 午後 |
| | | | 12日(金) | 午前9時30分~10時30分 | |

定期予防接種について

問 家庭支援課 (☎983-1115)

○接種を受ける際は、親子(母子)健康手帳、予診票、子育て支援医療費受給者証など接種される人の住所が確認できるものを必ず持参してください。忘れた場合は接種を受けることができません。

○通知が届かない人や転入された人、予診票を紛失された人は親子(母子)手帳等、接種履歴が分かるものを準備のうえ、家庭支援課まで申し込みください。

○市外での接種を希望する人は、必ず**接種の2週間前までに**家庭支援課へご連絡ください。

○長期間の入院など特別な事情により、対象年齢内に接種できなかった場合には、家庭支援課へご相談ください。

日本脳炎 平成18年4月2日~平成19年4月1日生で20歳未満の人は、第1期・第2期の接種不足回数分の接種を受けることができます。

HPV(子宮頸がん予防) 4月1日から定期接種で用いるワクチンは9価(シルガード9)のみとなります。

RSウイルスワクチン(母子免疫ワクチン)予防接種 4月1日から、RSウイルスワクチン(アブリスポ)が定期接種となりました。対象の方で、予診票がお手元ない場合は、家庭支援課までご連絡ください。

対象 接種日時時点で八幡市に住民登録があり、妊娠28週0日~36週6日の妊婦

※過去の妊娠時にRSウイルスワクチンを接種したことのある人も対象です。

※市外で接種を希望される人は、手続きが必要です。**接種の2週間までに**家庭支援課へご連絡ください。

※各予防接種の詳細は、下記二次元コードから。



八幡市×ミキハウス×明治安田

プレママ・プレパパセミナー in八幡市役所



ミキハウス ホームページ

参加無料・要申込

赤ちゃんのおむつの替え方や沐浴のやり方等、もうすぐ会える赤ちゃんを安心して迎えるために、人形を使いながら体験できるセミナーを開催します。MOM UP PARKの体験や学資保険等の相談もできます。ぜひご参加ください。

- 日時 8月1日(土)
【午前クラス】午前10時30分~午後0時30分
【午後クラス】午後2時~4時
- 場所 市役所5階会議室5-1
- 定員 各クラス30組60人
(申込多数の場合は抽選)
- 対象 令和8年9月~令和9年2月に出産予定の妊婦さんとその同伴者
- 申込方法(オンラインのみ)
7月10日(金)午前10時までにミキハウスホームページから申請

問 家庭支援課 (☎983-1115)

マタニティスクール

出産の準備と育児&妊娠中の食事&絵本のお話・沐浴実習など

これからパパ・ママになる人が、アットホームな雰囲気ですべます。(先着15組)

日時 6月25日(木) 午前9時30分~11時30分

場所 市役所5階会議室5-2

問・問右記の二次元コードまたは電話で家庭支援課(☎983-1115)へ



▶ 抗体を失った子どもの予防接種費用を助成

骨髄移植などの医療行為により、過去に接種した定期予防接種の抗体を失った子どもが再度予防接種を受ける場合に要する費用を助成します。費用の助成を受ける場合、必ず接種前に市に申請してください。手続き方法は、お問い合わせください。

対象
①接種日において本市に住所登録がある20歳未満の人

②骨髄移植などの医療行為により、過去に接種した定期予防接種の抗体を失ったため、再接種の必要があると医師に判断されている人
 問 家庭支援課 (☎983-1115)

6月は食育月間です



食事で避けたい6つの「こ食」

子どもの食事意識したい「6つの「こ食」」という言葉を知っていますか? 「こ食」は、現代の家庭の食卓で起こっている問題点を表した言葉で、「こ」には次の6つの漢字が当てはまります。

- ▶ 6つの「こ食」
- ① 孤食…いつも1人で食事している
- ② 個食…家庭で一緒に食べていても、それぞれ別の物を食べている
- ③ 固食…同じものや好きなものばかり食べている
- ④ 小食…食事の量がいつも少ない
- ⑤ 濃食…味の濃いものばかり食べている
- ⑥ 粉食…パンや麺類など、小麦粉製品ばかり食べている

▶ 食事は大事なコミュニケーションをはぐくむ大切な場

食卓は、食事をする場だけでなく、コミュニケーションや心をはぐくむ場にもなります。一緒に食事をし、楽しい会話をする事で好き嫌いを少なくし、食事の楽しさを味わうことができます。食事の摂り方一つでも、子どもたちの成長に大きな影響を与えます。ぜひ、家族で食卓を囲む時間を大切にしましょう。

問 健康増進係 (☎983-1116)